

1 ねらい

- ・若者を対象とした公的な相談機関として「オール」の存在を広報し、周知を図る。
- ・市内の現中学3年生や高校生を中心に、困難に向き合った場合に相談先があることを知らせ、安心してその先の生活を送れるようにする。

2 配布先

(1) オールリーフレット 2000部

配布先	配布数	合計
市内高校(県立18、市立3、私立9)	30校×10部	300部
市内中学校(56校)	56校×10部	560部
中学校生徒指導主事会(12月)	90枚	90枚
高等学校生徒指導対策会議(12/9)	50枚	50枚
若者支援関係機関	51機関×10部	510部
若者支援協議会全体会(8/26)	51機関×2部	102部
若者支援者養成講座(10月1, 2)	50人	50部
新規相談者(本人、保護者)	50人×2部	100部
専門学校	22校×10部	220
予備	68部	68部
		2000部

(2) オールインフォメーションカード40000枚

配布先	配布数	合計
市内高校全生徒	22232人	22232枚
市内高校予備	30校×30枚	900枚
市内中学3年生	6365人	6365枚
市内中学校予備	56校×30枚	1680枚
中学校生徒指導主事会(12月)	90枚	90枚
高等学校生徒指導対策会議(12/9)	50枚	50枚
若者支援関係機関	51機関×10枚	510枚
若者支援協議会全体会(8/26)	51機関×2枚	102枚
若者支援者養成講座(10/1, 2)	50人	50枚
専門学校	1000枚	1000枚
予備	7021枚	7021枚
		40000枚

3 配布・保管

- ア 市内高校 校長会長の承諾をいただき(10月)、市内高校へ配布する(11月)。  
高等学校生徒指導対策会議に持参し、周知する。 12月9日
- イ 市内中学校 生徒指導主事に持参し、説明後、各校に配布する。12月10日
- ウ 関係機関 若者支援協議会全体会で、各機関に持ち帰っていただく。\*8月26日
- エ 若者支援協議会全体会議 ウに同じ
- オ 若者支援者養成講座 受講生に配布する。10月1, 2日
- カ 専門学校 NSGグループを中心に配布依頼 10月
- キ 予備 オールと古町庁舎で分けて保管し、必要に応じて配布する。